

ライブ配信プラットフォーム  
**Smart vLive®**  
ご利用マニュアル



2025年1月10日

NTTコミュニケーションズ株式会社

## 1 はじめに

(0) お客さまサポートサイトへの登録	…	3
(1) 配信映像仕様	…	4
(2) 配信に必要なもの	…	6
(3) 視聴動作確認端末	…	7
(4) 視聴に必要なもの	…	8

## 2 配信のやり方

(0) 配信のやり方の概要	…	10
(1) ライブ作成	…	11
(2) 視聴サイトの作成	…	12
(3) エンコードの設定	…	13
(4) 配信の開始	…	18
(5) 配信の停止	…	19

## 3 CMSの使い方

(0) CSMの機能概要	…	21
(1) 初回ログイン	…	22
(2) ライブ	…	25
(3) マルチアングルプレイヤー	…	35
(4) スタジオ	…	50
(5) 配信履歴	…	56
(6) 配信レポート	…	59
(7) アカウント管理	…	63

## FAQ

よくある質問	…	67
--------	---	----

# 1 はじめに

**Smart vLive®** でライブ配信を行う際に必要な情報などについて説明いたします。

# (0) お客様サポートサイトへの登録

お客様サポートサイト（<https://support.ntt.com/smartvlive>）へご登録いただくことで、サイトやメール通知にて、工事・故障情報をご確認いただけるようになります。詳細は、別紙「お客様サポートサイトへの登録」をご参照ください。

docomo business NTT Com お客様サポート

サポートトップ > サービス名から探す > Smart vLive

### Smart vLive

サービスに関するキーワードを入力してください [検索](#)

#### サービスに関するメニュー

- よくあるご質問
- 工事・故障情報
- 各種ダウンロード
- お問い合わせ

#### 直近2週間の閲覧数の多いよくあるご質問

開通案内を再発行してほしい

ご利用マニュアルを確認したい

[すべてのよくあるご質問はこちら](#)

#### 現在対応中の工事・故障情報

2023年02月14日 [工事](#)

[【Smart vLive】メンテナンスのお知らせ](#)

[すべての工事・故障情報はこちら](#)

工事・故障情報メールを配信

工事・故障情報通知サービスをご利用いただく、登録したサービスの工事・故障情報をメールでお届けいたします。

[登録する](#)

[工事・故障情報通知サービスについて](#)

docomo business NTT Com

## ログイン

お客様サポートIDへ登録いただいたメールアドレス、パスワードを入力してください。

※「xxx@xxx.ocn.ne.jp」のメールアドレス、パスワードをお持ちのお客様は、そのままログインが可能です。

※個人向けOCNサービスをご利用のお客様に関しましても、本サービスはNTTレゾナントから委託を受けているNTTコミュニケーションズよりご提供させて頂いております。

[メールアドレス](#)

[パスワード](#)

[メールアドレス・パスワード忘れのお客様はこちら](#)

☐ ログイン状態を一定期間保持する

[ログイン](#)

### 新規会員登録

工事・故障情報通知サービスを利用するには、お客様サポートIDの登録が必要です。

[\カンタン・無料/](#)

[お客様サポートIDを新規登録](#)

### 【重要】パスワードに関するお願い

安心してサービスをご利用いただくために、推測されにくい安全なパスワードへの変更をお願いいたします。

また、ワンタイムパスワードもあわせてご利用いただくことをお勧めいたします。

#### OCNメールアドレスをご利用の方

[パスワード変更](#)

[パスワードをお忘れの方](#)

[ワンタイムパスワードの設定](#)

#### OCN以外のメールアドレスをご利用の方

[パスワード変更](#)

[パスワードをお忘れの方](#)

[ワンタイムパスワードの設定](#)

### お客様サポートIDを登録するメリット

- ✓ 工事・故障情報通知サービスを利用可能
- ✓ OCN ID共用可能

自分に必要なサービスを登録すると、そのサービスの工事・故障情報がいち早く、メールで届きます。

OCN IDとしても利用できます。コンテンツもたくさん。

OCN IDとは

# (1) 映像配信仕様 ～入力～

映像CODEC	H.264 ※ H.264のBフレームには非対応です。入力映像にはBフレームの挿入をしないでください。
音声CODEC	AAC
プロトコル	RTMP
最大ビットレート	10Mbps
最大フレームレート	60fps
最大解像度	1080p
※ 上記の仕様外の映像入力を受け付けないことがあります。上記の仕様外の映像入力に対する動作は保証しません。	

# (1) 映像配信仕様 ～出力～

	ライブ配信【WebRTC】	追いかけて再生【HLS】	ライブ録画
映像CODEC	H.264	H.264	H.264
音声CODEC	Opus	AAC	AAC
プロトコル	WebRTC	HLS	MP4
最大ビットレート	10Mbps (入力映像に依存※)	10Mbps (映像パラメータを選択)	10Mbps (映像パラメータを選択)
最大フレームレート	60fps (入力映像に依存※)	30fps (映像パラメータを選択)	30fps (映像パラメータを選択)
最大解像度	1080p (入力映像に依存※)	1080p (映像パラメータを選択)	1080p (映像パラメータを選択)

※ 本サービスは、視聴環境により配信映像パラメータ（ビットレート・フレームレート・解像度）を自動的に変更する Adaptive Bitrate（ABR）機能を有します。ABR機能により、視聴環境によっては視聴映像の品質が低下する場合があります。

## <参考>追いかけて再生（HLS）、ライブ録画時の選択パラメータについて

追いかけて再生（HLS）およびライブ録画を利用される場合、CMSからライブ情報を登録いただく際に映像パラメータを以下より選択いただきます。

ビットレート:10Mbps	解像度:1920×1080	フレームレート:30fps
ビットレート:8Mbps	解像度:1920×1080	フレームレート:30fps
ビットレート:6Mbps	解像度:1920×1080	フレームレート:30fps
ビットレート:4Mbps	解像度:1920×1080	フレームレート:30fps
ビットレート:2.5Mbps	解像度:1920×1080	フレームレート:30fps
ビットレート:2Mbps	解像度:1280×720	フレームレート:30fps
ビットレート:1.5Mbps	解像度:960×540	フレームレート:30fps
ビットレート:1Mbps	解像度:640×360	フレームレート:30fps
ビットレート:500kbps	解像度:640×360	フレームレート:30fps

## (2) 配信に必要なもの

**Smart vLive®** でライブ配信を行うためには、**お客さまにて下記の情報・機材等の準備が必要です。**

開通案内 (PDFファイル)	<p><b>Smart vLive®</b> サービスにお申し込みいただくと、開通案内が送付※されます。</p> <p>開通案内には、ライブ配信に必要なCMSのURLやログインに必要な情報などが記載されています。</p> <p>お客さまにて大切に保管してください。</p> <p>※ 開通案内は、開通案内の通知メールに記載されたURLからダウンロードしてください。</p> <p>ダウンロードおよびファイルの開封には、お申し込み時にお客さまにてご指定されたパスワードが必要となりますのでお手元にご用意ください。</p>
撮影機材(映像ソース)	<p>ライブ配信の映像を撮影するカメラ・マイク等が必要です。</p>
ライブエンコーダ	<p>撮影機材で撮影した映像ソースを入力し、エンコードして<b>Smart vLive®</b> にインGEST (アップロード) するためのライブエンコーダ (ソフトウェア・ハードウェア) が必要です。</p> <p>※ 下記の形式でインGEST可能なエンコーダが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- Video CODEC : H.264 (AVC)</li><li>- Audio CODEC : AAC</li><li>- プロトコル : RTMP</li></ul> <p>※ 遅延を少なくするために、出力遅延の少ないエンコーダを推奨します。</p>
インターネット接続	<p>ライブエンコーダから、<b>Smart vLive®</b> にインGESTするためのインターネット接続 (回線) が必要です。</p> <p>※ 配信ビットレート以上の速度が維持できる安定した通信環境を推奨します。</p> <p>※ ライブエンコーダーから<b>Smart vLive®</b> へのインGESTに利用する RTMP (1935番ポート) の通信許可が必要です。</p>
視聴用サイト	<p>視聴者にライブ配信を公開するための視聴サイトが必要です。</p> <p>開通案内に記載されたCSMにて払い出される埋め込みコードを視聴サイトに埋め込むことで、<b>Smart vLive®</b> 配信するライブ映像を視聴することができます。</p> <p>※ ライブ視聴者への視聴サイトの周知は、お客さまにて実施頂く必要があります。</p>

# (3) 視聴動作確認端末 ※2024年12月2日現在

OS・機種	<ul style="list-style-type: none"><li>• Android : Android 9以上</li><li>• iOS : iOS 14以上</li><li>• iPadOS : iPadOS 14以上</li><li>• Windows : Windows 10(H21H2) 以上</li><li>• MacOS : MacOS 10.15以上</li></ul>
ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"><li>• Android : Google Chromeの最新バージョン</li><li>• iOS : Safari、Google Chrome、Microsoft Edge の最新バージョン</li><li>• iPadOS : Safari、Google Chrome、Microsoft Edge の最新バージョン</li><li>• Windows : Microsoft Edge、Google Chrome の最新バージョン</li><li>• MacOS : Safari、Google Chrome の最新バージョン</li></ul>

※ Windows・MacOSのGoogle Chrome・Microsoft Edgeでは、ページ再読込時における音声ありの自動再生は非対応となります。

※ iOS・iPadOS・Androidの音量指定は、端末の音量指定をご利用ください。プレイヤーの音量指定は非対応です。

※ 端末機種によっては、再生や表示が適切にされない可能性があります。

※ 今後の機能拡充やOSのバージョンアップ（パッチ適用を含む）等により、視聴動作確認環境を見直すことがあります。

※ アプリ内ブラウザ（WebView）上の動作は保証しません。

※ウイルス対策ソフトやファイアウォールソフトなどのセキュリティ関連ソフトウェアをインストールしている場合、再生や表示が適切に動作しない可能性があります。



# (4) 視聴に必要なもの

**Smart vLive®** で配信するライブ映像を視聴するためには、下記の情報・機材等の準備が必要です。

視聴端末	本項「(3) 視聴動作確認端末」に示す視聴端末が必要です。
インターネット接続	ライブ配信を視聴するためのインターネット接続（回線）が必要です。 ※ 配信ビットレート以上の速度が維持できる安定した通信環境を推奨します。 ※ <b>Smart vLive®</b> で利用する以下の通信許可が必要です。 - HTTPS（443番ポート） - WebRTC通信（10000～59999番ポートでのUDP通信） ※ 通信が許可されていない場合、視聴が出来ない、または視聴品質が安定しない場合があります。
視聴用サイトURL	ライブ配信を公開するための視聴サイトのURLが必要です。 ※ ライブ視聴者への視聴サイトの周知は、お客さまにて実施頂く必要があります。

※ 視聴用サイトURLにおけるプレイヤーの画面例



ライブ配信/追いかけて再生の切替

※  
「追いかけて再生(HLS)」のオプション契約をご契約いただいた上で、ライブ作成時に「HLS配信」を「あり」にすることで、追いかけて再生への切替が可能となります。  
シークバーを操作すると、現在時刻から「HLS視聴開始日時」の期間内において、追いかけて再生ができます。

※  
詳細はP.30「(参考) プレイヤーの状態遷移」をご参照ください。

## 2 配信のやり方

**Smart vLive®** でライブ配信を行う方法について説明いたします。

# (0) 配信のやり方の概要

## ■ 配信の準備（配信の1時間前までに完了推奨）

### (1) ライブ作成

**CMS**にてライブ作成をすることで、ライブ配信に必要な情報を払い出します。

### (2) 視聴サイトの作成

**お客さまのライブ視聴サイト**のHTMLファイルのBODY内に「埋め込みコード」を挿入し、サイトを公開します。

### (3) エンコーダの設定

任意のエンコーダ(**本マニュアルではOBS**)にて、**Smart vLive®**へのインジェストの準備をします。

## ■ 配信のやり方

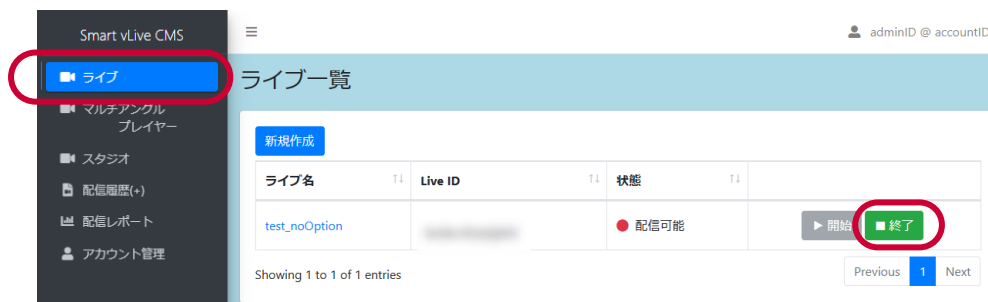
### (4) 配信の開始

**CMS**でライブを開始したのち、**エンコーダ**で配信を開始します。

### (5) 配信の終了

**エンコーダ**で配信を終了したのち、**CMS**でライブを終了します。

**【注意】必ずCMSの「ライブ」から当該ライブの「■終了」ボタンを押して配信停止状態にしてください。**



# (1) ライブ作成

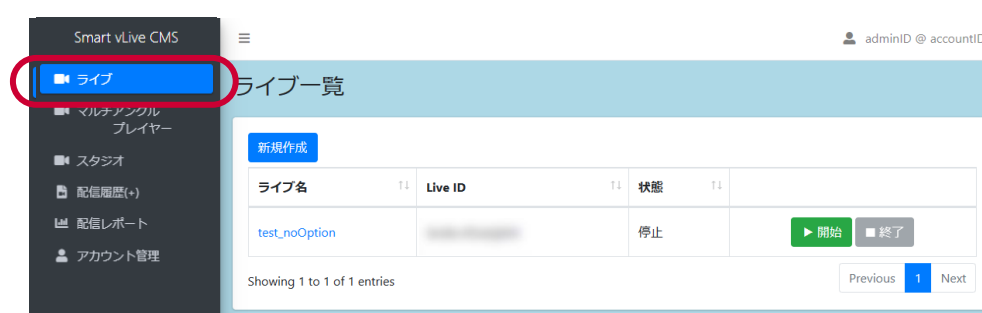
**CMS** (<https://cms.smartvlive.jp/login>) にてライブ作成し、ライブ配信に必要な情報を払い出します。

※ 詳細は次章「3 CMSの使い方 (3)ライブ ～新規作成～」をご参照ください

## 1 CMSの「ライブ」からライブを「新規作成」



## 2 ライブ配信に必要な情報の払い出しを確認



## (2) 視聴サイトの作成

お客様のライブ視聴サイトのHTMLファイルのBODY内に「埋め込みコード」を挿入し、サイトを公開します。  
※ プレイヤーのパラメータを設定する場合は別紙「埋め込みプレイヤーご利用マニュアル」をご参照ください。

### ■ 簡単な埋め込み例

```
<!DOCTYPE HTML>
<html>
<body>

<span>サイズ指定なし</span>
<div>
<iframe src="https://player-
dev.smartvlive.jp/?liveId=xxxxx&wsEndpoint=yyyyy-
dev.smartvlive.jp&csEndpoint=zzzzz-api-
dev.smartvlive.jp/v1/live" frameborder="1"></iframe>
</div>

</body>
</html>
```

Smart vLive CMS

adminID @ accountID

ライブ編集

変更 削除

ライブ名 test\_noOption

状態 停止

追いかけて再生(HLS) ☐ あり ☒ なし

ライブ録画 ☐ あり ☒ なし

入力バックアップ ☐ あり ☒ なし

インジェスト許可IP

インジェストURL (メイン)

ストリームキー (メイン)  再発行

埋め込みコード

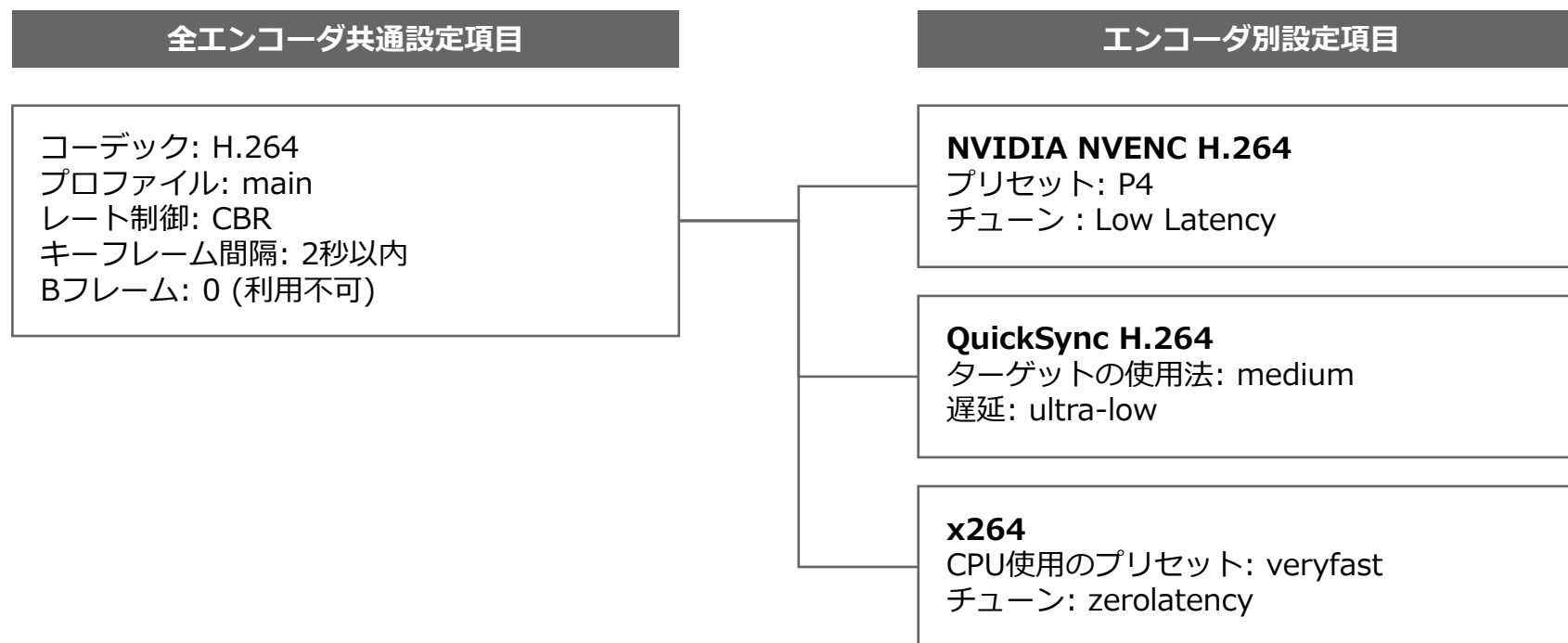
# (3) エンコーダの設定

任意のエンコーダにて**Smart vLive®**へのインジェストの準備をします。

※ 本マニュアルでは、各種OSに対応したビデオ録画と生放送用の無料でオープンソースのソフトウェアであるOBS（Open Broadcaster Software）Studio（Ver. 29.1.2）を例として、エンコーダの設定方法を説明します。本マニュアルに記載のない箇所については、OBS Studioサイト（<https://obsproject.com/ja>）を参照してください。

## 【注意事項】

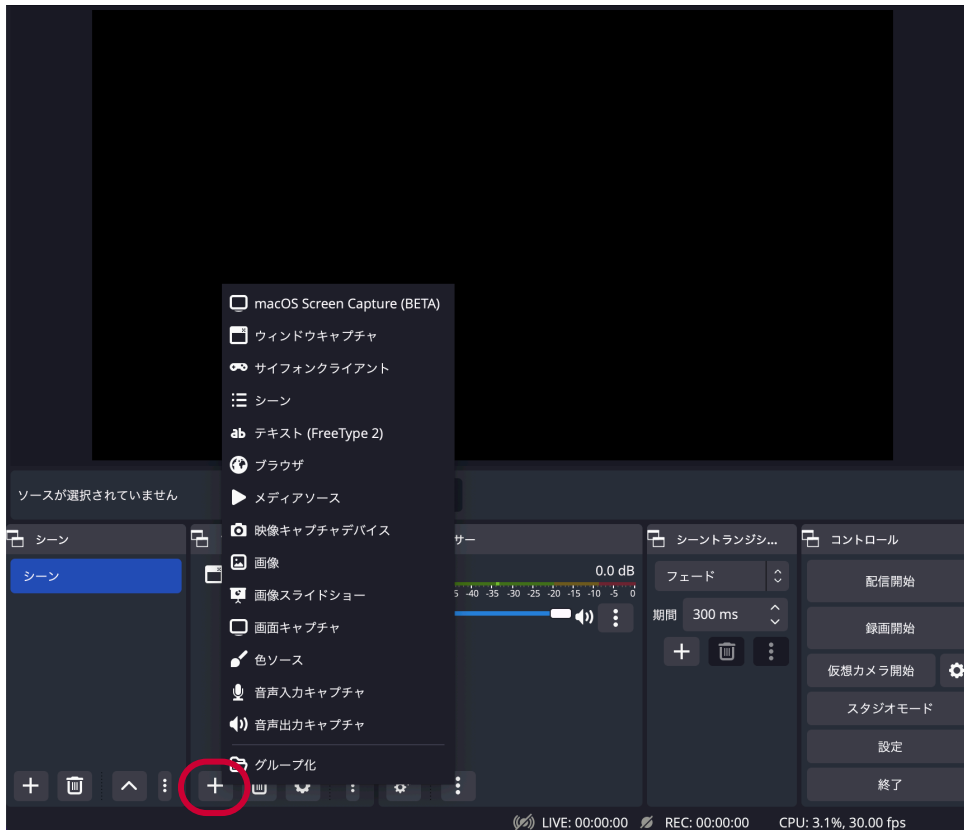
**Smart vLive®は、Bフレームに対応していません。Bフレームの入力を行わないようにお願いいたします。**  
お使いのエンコーダ環境に合わせて各種パラメータを設定する際は、**Bフレームの値は0に設定してください。**



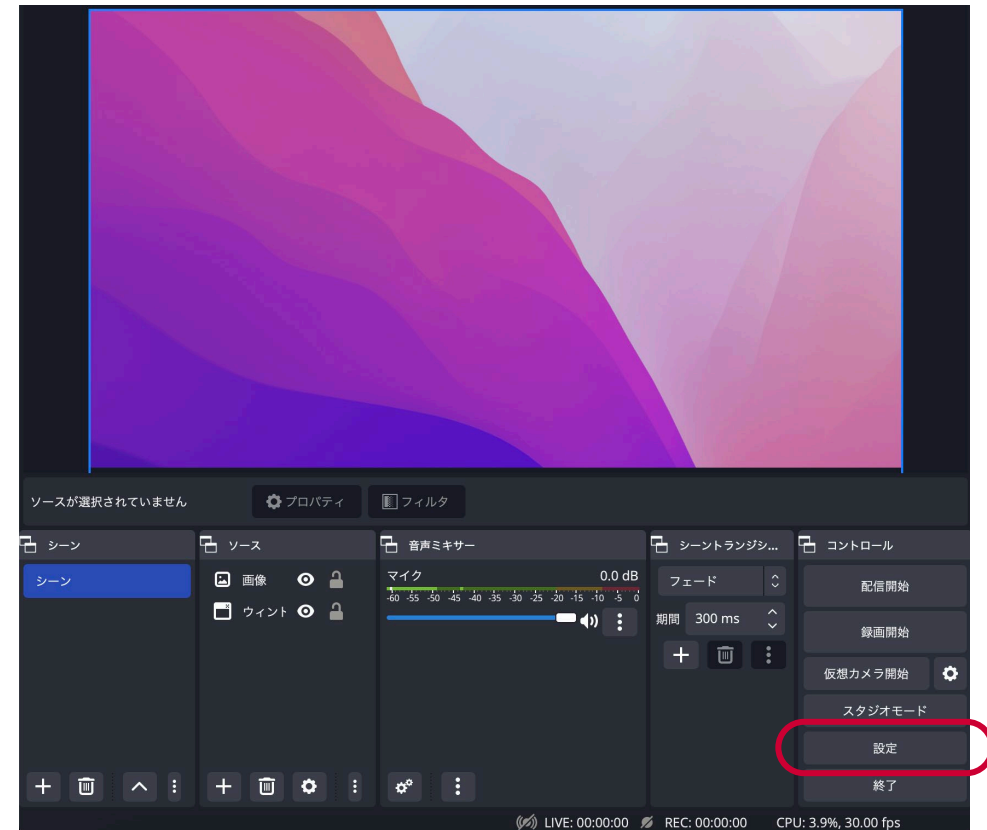
# (3) エンコーダの設定 ～OBSの場合～

## 1 配信する映像のソースを追加

「ソース」メニューの「+」からソースを追加



## 2 「設定」メニューを選択

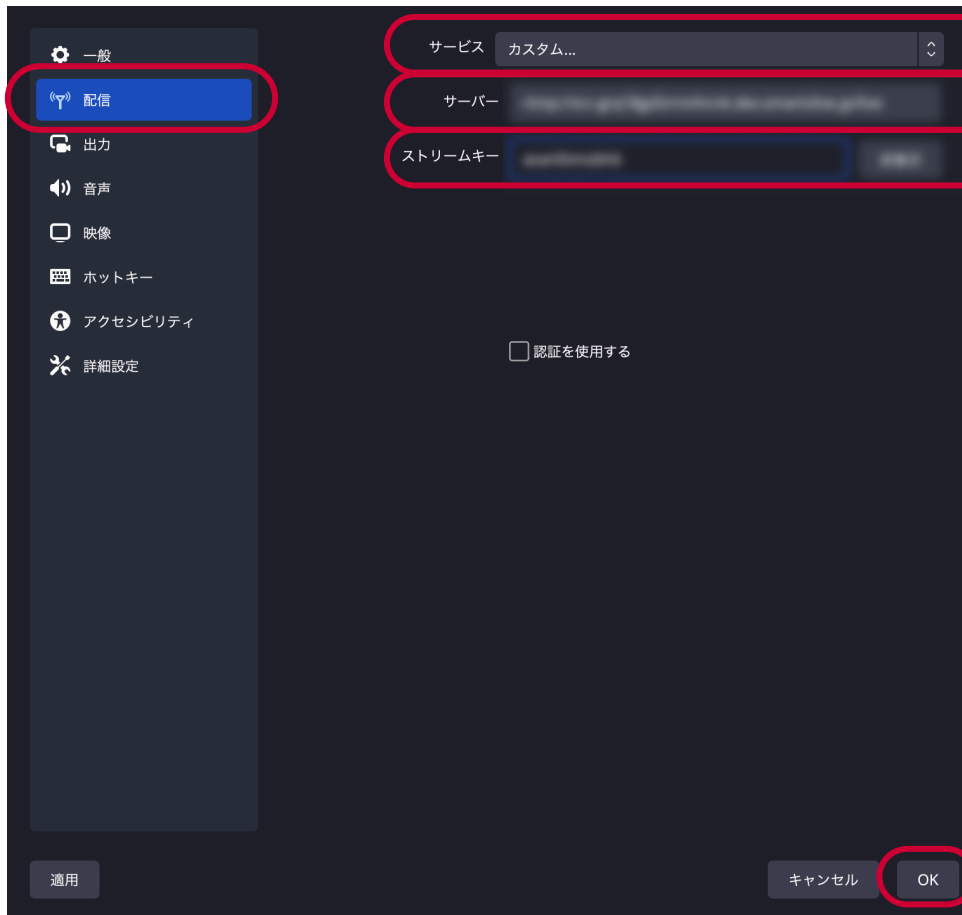


# (3) エンコーダの設定 ～OBSの場合～

## 3 「設定」メニューから「配信」を設定

下記の設定をして「OK」ボタンをクリック。

- ・「サービス」を「カスタム」に設定
- ・「サーバー」にCMSの「インジェストURL」を入力
- ・「ストリームキー」にCMSの「ストリームキー」を入力





# (3) エンコーダの設定 ～OBSの場合～

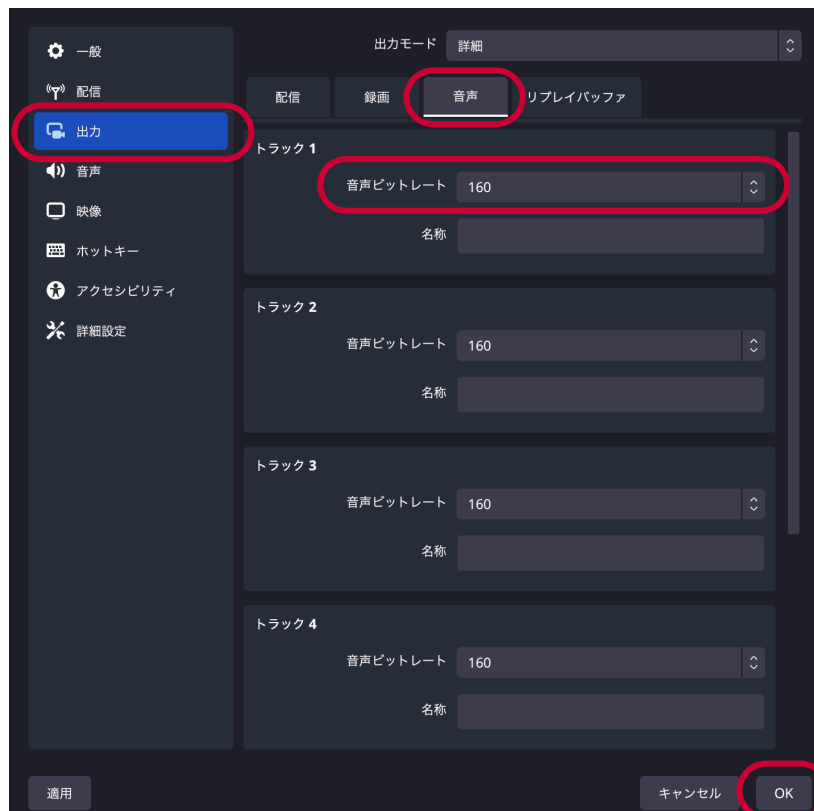
## 4

### 「設定」メニューから「出力」を設定

P13に記載の設定をして「OK」ボタンをクリック。

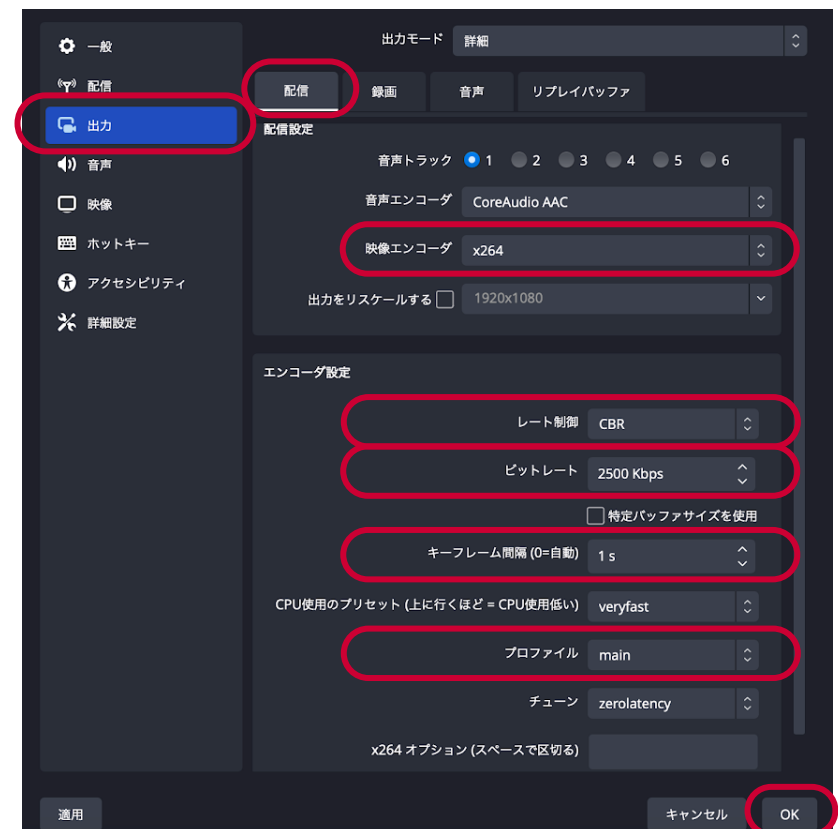
#### 「音声」タブ

- 「音声ビットレート」は、「配信」タブの「ビットレート」との合計が10Mbps以下となるように設定



#### 「配信」タブ

- 「エンコーダ」はH.264の出力が可能なエンコーダを設定
- 「レート制御」はCBRを設定
- 「ビットレート」は「音声」タブの「音声ビットレート」との合計が10Mbps以下となるように設定
- 「キーフレーム間隔」は2s以下を設定
- 「プロファイル」は「main」を設定
- 「Bフレーム」は0（使用しない）に設定

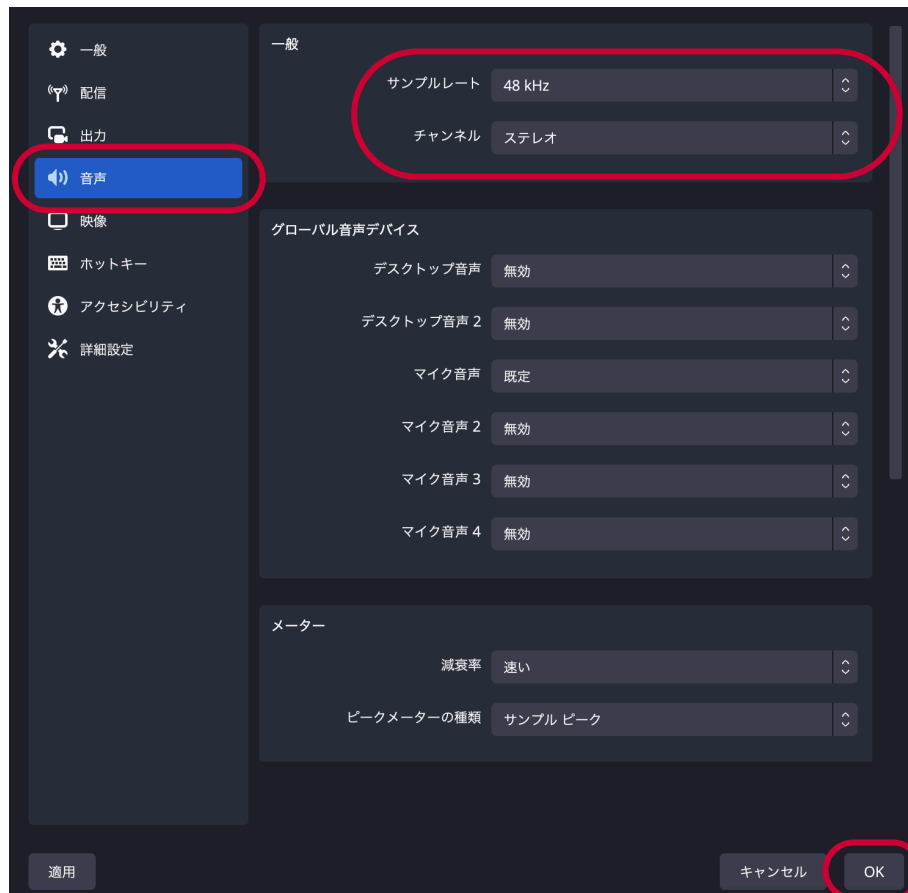


# (3) エンコーダの設定 ～OBSの場合～

## 5 「設定」メニューから「音声」を設定

下記の設定をして「OK」ボタンをクリック。

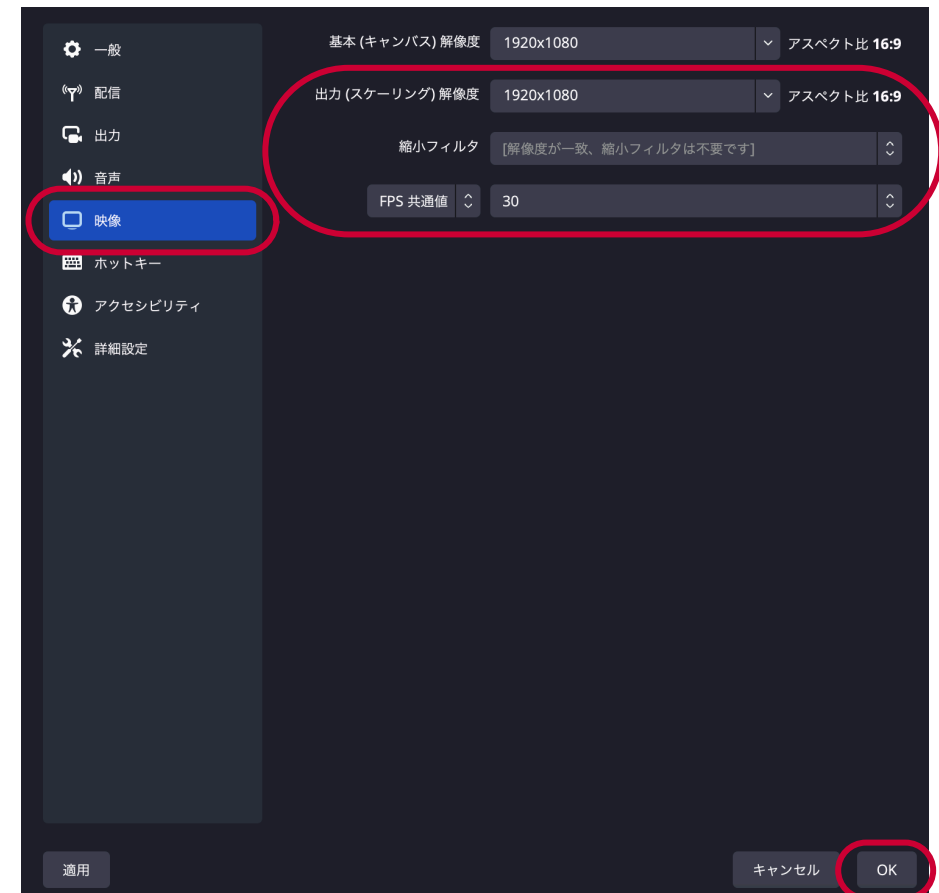
- ・「サンプルレート」は「48kHz」を設定
- ・「チャンネル」は「モノラル」または「ステレオ」を設定



## 6 「設定」メニューから「映像」を設定

下記の設定をして「OK」ボタンをクリック。

- ・「出力（スケーリング）解像度」は1080p（1920×1080）以下を設定
- ・「FPS共通値」は60以下を設定



# (4) 配信の開始

## 1 CMSでライブを「開始」する

状態が「配信可能」になったらライブ配信を開始できます。

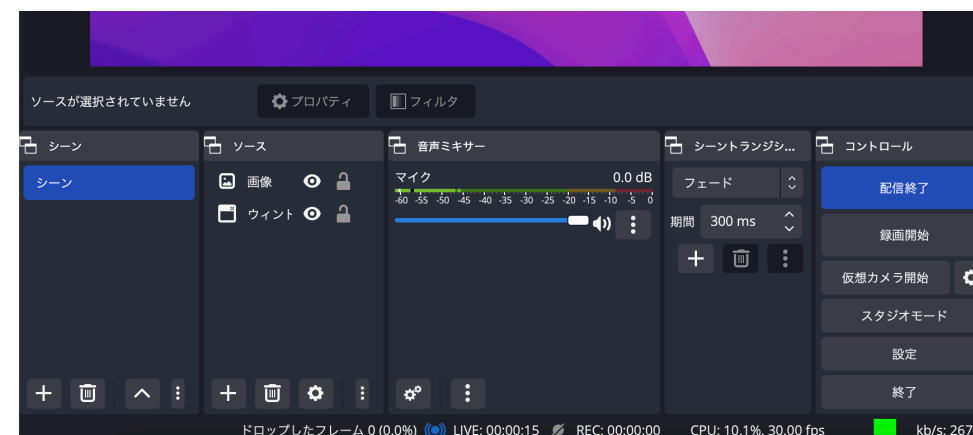
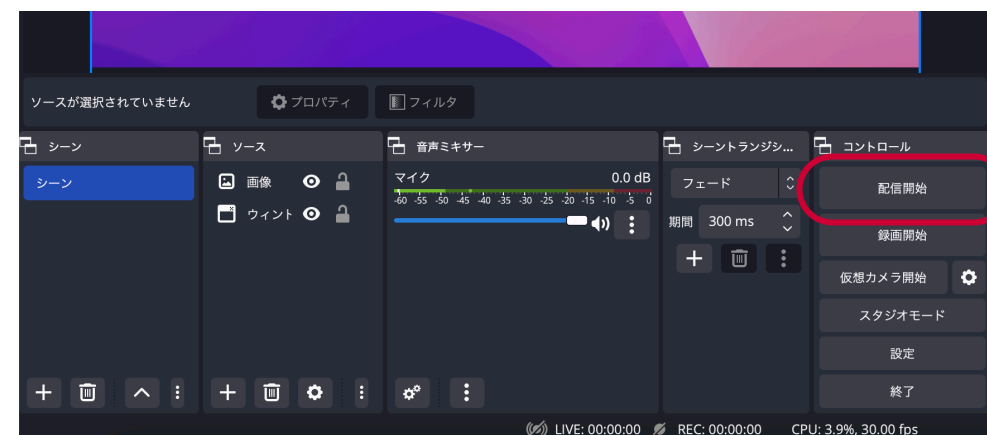
**CMS上で「開始」を押すと「終了」を押すまでオプション料金が発生します。**

※インジェストがされていない状態で視聴があった場合、黒画像が配信されますが配信容量の算出対象となります。



## 2 エンコーダで配信を開始する

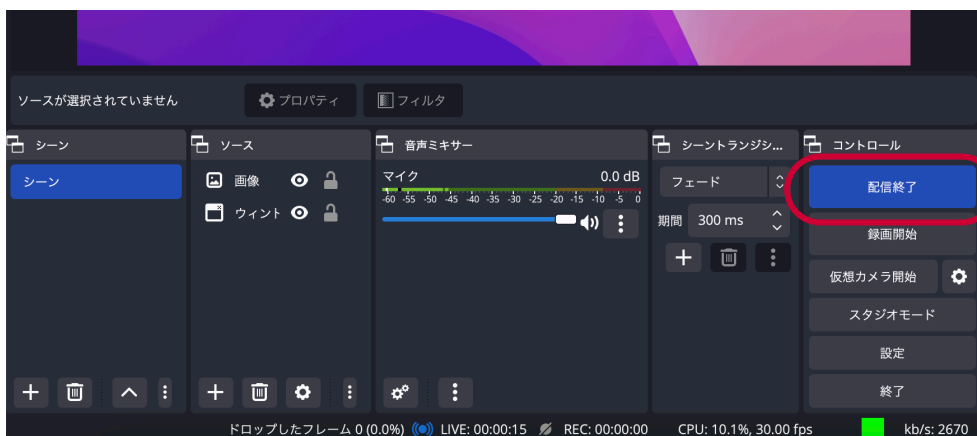
「配信開始」をクリックすると、**Smart vLive®**へのインジェスト（アップロード）が開始されます。



# (5) 配信の終了

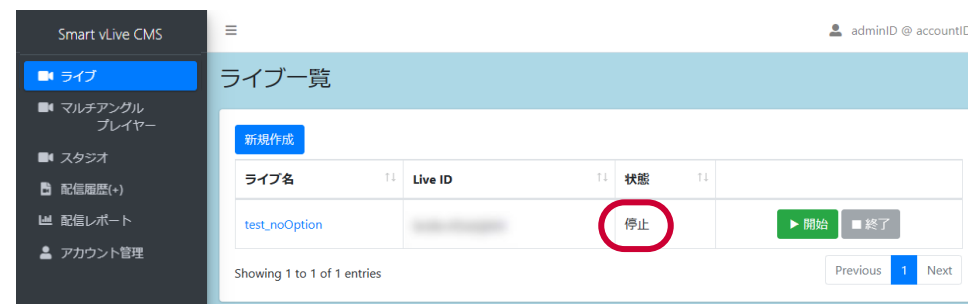
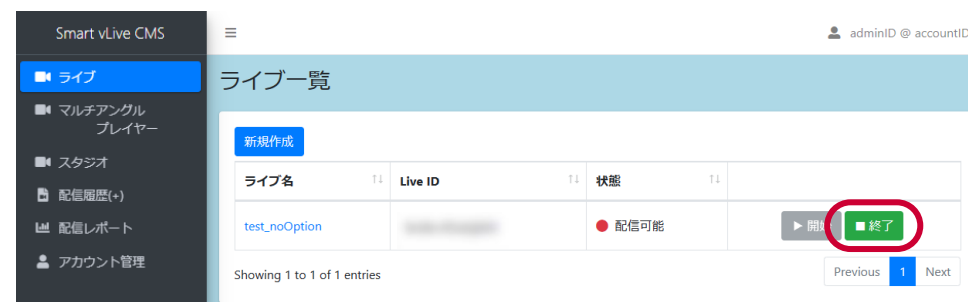
## 1 エンコーダで配信を終了する

「配信終了」をクリックすると、**Smart vLive®**へのインGEST（アップロード）が終了します。



## 2 CMSでライブを「終了」する

「終了」を押すまでオプション料金が発生します。  
必ず押してください。  
※インGESTがされていない状況で視聴があった場合、  
黒画像が配信されますが配信容量の算出対象となります。



## 3 CMSの使い方

**Smart vLive®** の配信に関する各種設定や情報参照を行うためのWebアプリケーションである、CMS（Contents Management System）について説明いたします。

# (0) CMSの機能概要

開通案内に記載のURL (<https://cms.smartvlive.jp/login>) にアクセスし、初回ログイン（本項(1)）することで、以下の機能が利用可能となります。機能の詳細は本項(2)-(7)をご確認ください。

※CMSは、Google Chromeの最新バージョンにてご使用ください。

## ライブ

… 本項(2)

ライブの一覧表示、新規作成、編集、削除、開始、終了ができます。

本機能でライブを作成することで、ライブ配信に必要な情報（インジェストURL、ストリームキー、埋め込みコード）を払い出します。

## マルチアングルプレイヤー

… 本項(3)

ライブを複数同時に実施する場合、複数ライブを1つのプレイヤーで配信できるマルチアングルプレイヤーを作成できます。

ライブ配信の用途に応じた、マルチアングルプレイヤーのオプションパラメータ（音声ON/OFF、全画面表示あり/なし等）を設定できます。

## スタジオ

… 本項(4)

複数の映像（エンコーダ等からのRTMP入力、スマホ等からのWebRTC入力、等）を受け付け、リアルタイムに配信画面の編集

（複数の映像を切替・合成、テロップ・ロゴ・背景・蓋画を挿入、等）ができる、スタジオ機能のダッシュボードURLを払い出します。

## 配信履歴

… 本項(5)

ライブおよびスタジオを利用した日時の履歴を確認できます。

「ライブ録画」を「あり」に設定したライブは、録画のダウンロードと削除ができます。

## 配信レポート

… 本項(6)

配信の同時接続端末数と配信容量を、時系列でグラフ表示できます。CSVファイルでのダウンロードもできます。

## アカウント管理

… 本項(7)

CMSのユーザーの一覧表示、新規作成、編集、削除ができます。

初回ログイン

# (1) 初回ログイン

## 1 開通案内のPDFに記載のURLへアクセスする

NTT コミュニケーションズ株式会社

Smart vLive  
開通案内

Smart vLiveにお申し込みいただき誠にありがとうございます。  
Smart vLiveの利用開始日が確定いたしましたので下記のとおりご案内申し上げます。

【お客さま情報】

項目	内容
アカウントID（ご契約管理番号）	accountID
ご契約者名（法人名）	
利用開始日	YYYY/M/D
お申し込みサービスプラン	スタンダード/プロフェッショナル/プレミアム
代表ユーザー名	adminID
代表ユーザー初期パスワード	Password0701
オプション契約	追いかけて再生(HLS)/ライブ録画/入力バックアップ

【ご利用方法】

添付のご利用マニュアルをご確認ください。  
ログインページ：<https://cms.smartvlive.jp/login>

【お問い合わせ先】

## 2 開通案内のPDFに記載の情報を入力する

ログイン | Smart vLive CMS

https://cms.smartvlive.jp/login

Smart vLive CMS

アカウントID

accountID

ユーザー名

adminID

パスワード

Password0701

ログイン

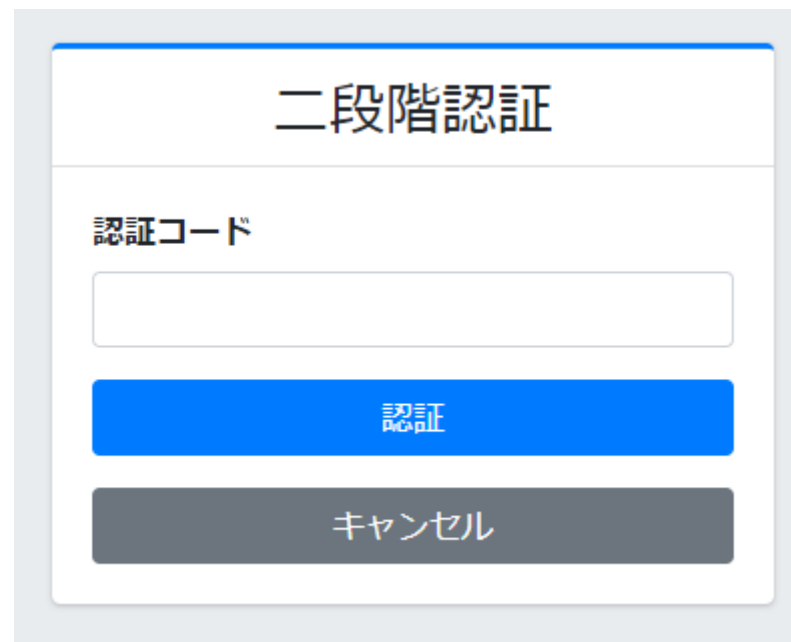


# (1) 初回ログイン

## 3 二段階認証を設定する



## 4 次回ログイン以降から二段階認証となります



※二段階認証の設定には、認証アプリケーションを事前にダウンロードしていただく必要があります。

例：Microsoft Authenticator、Google Authenticator



ライブ

## (2) ライブ

- ・ サイドメニューの「ライブ」を選択するとライブの機能が利用できます。
- ・ ライブの一覧表示、新規作成、編集、削除、開始、終了ができます。

Smart vLive CMS

ライブ

マルチアングルプレイヤー

スタジオ

配信履歴(+)

配信レポート

アカウント管理

adminID @ accountID

ライブ一覧

新規作成

ライブ名	Live ID	状態	
test_Full	afyh6tdunqwjdc8v	停止	<button>▶ 開始</button> <button>■ 終了</button>
test_Backup	2id4r0gi7fba1lj8	停止	<button>▶ 開始</button> <button>■ 終了</button>
test_Record	01olq79hmbbb1m25	停止	<button>▶ 開始</button> <button>■ 終了</button>
test_HLS	yc4h3ii9qif2c4dj	停止	<button>▶ 開始</button> <button>■ 終了</button>
test_noOption	whtlii42hvjcwg7u	停止	<button>▶ 開始</button> <button>■ 終了</button>

Showing 1 to 5 of 5 entries

Previous 1 Next

## (2) ライブ ～新規作成～

- ・ ライブを作成することで、ライブ毎に、インジェストURL、ストリームキー、埋め込みコードを払い出します。
  - ライブ作成数は4～10個までご契約プランによって異なります。
  - ただし、同時にライブ配信できるのは、ご契約プランにより定める配信数までとなります。  
※ スタンダードとプロフェッショナルの場合は1配信、プレミアムの場合は2配信、同時ライブ配信できます。
- ・ オプションのご契約内容によって設定できる内容が異なります。オプションについては後述いたします。

### 1 「ライブ」左上の「新規作成」を選択



### 2 ライブ名とオプションを入力して新規作成を押下



#### 「インジェスト許可IP」欄について

- ・ インジェスト元のIPアドレスを制限することができます。
  - ・ 許可するIPアドレスをご登録ください。【入力例】 192.168.xxx.xxx
- ※ 10件まで登録可能です。  
※ 1件ごとの登録となります。追加する場合には、右端「+」ボタンを押下し、入力欄を追加してからご登録ください。

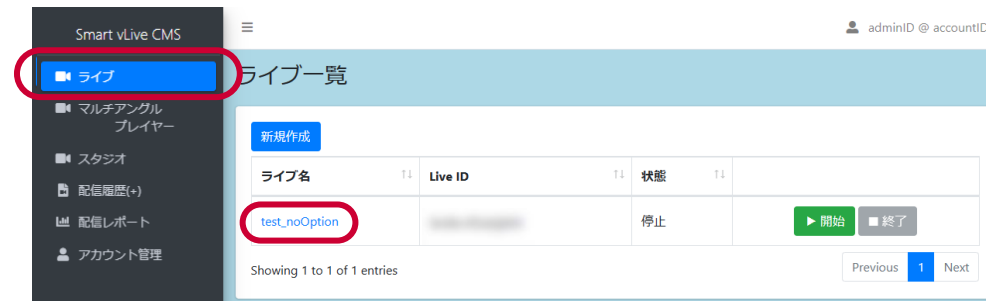
## (2) ライブ ～新規作成～

### 3 ライブが作成される



### 4 ライブ配信に必要な情報が払い出される

「ライブ」からライブ名を選択すると確認できます。



## (2) ライブ ～オプション①追いかけて再生(HLS)～

- 「追いかけて再生(HLS)」をオプション契約している場合、ライブ毎にHLSの有無を設定できます。
- 「追いかけて再生(HLS)」を「あり」にしたライブは、
  - ①「映像パラメータ」により映像品質が指定できます。
  - ②ライブ映像配信がHLSで同時に配信され、追いかけて再生が可能となります。
    - ✓ 「追いかけて再生(HLS)開始日時(JST)」からライブを停止するまでの映像を、追いかけて再生できます。

**【注意】「追いかけて再生(HLS)開始日時(JST)」は「インジェスト開始予定日時よりも未来の日時」を必ず入力してください。  
入力値によっては正しくHLS視聴ができなくなる可能性があります。**

- ×NGパターン1：開始ボタン押下前の日時を入力 → HLSへの切替ボタンが表示されません。
- ×NGパターン2：開始ボタン押下後10分間の日時を入力 → HLSへの切り替えボタンが表示されません。
- ×NGパターン3：開始ボタン押下後10分後かつインジェスト前の日時を入力 → HLSのシークバーを正しく操作できなくなります。

# (参考) プレイヤーの状態遷移

【注意】  
「②インジェスト開始」の日時よりも  
未来の日時を必ずCMSで入力



\*1 追いかけて再生料金・ライブ録画料金は、CMSでのライブ開始操作後、ライブ状態が「配信可能」となった時点から発生し、CMSでライブ終了操作を行った時点（終了ボタンを押下した時点）で終了となります。

\*2 プレイヤ視聴状態（WebRTC）でインジェストが停止された場合は、再生が止まり（最終フレーム表示等）、追いかけて再生を実施したことのある箇所（ブラウザにHLS映像ファイルキャッシュが残っている箇所）に対する追いかけて再生は可能な状態となります。

## (2) ライブ ～オプション②ライブ録画～

- 「ライブ録画」をオプション契約している場合、ライブ毎にライブ録画の有無を設定できます。
  - ライブを開始して停止するまでの映像が、MP4形式(映像CODEC：H.264、音声CODEC：AAC)で録画されます。
- ライブ録画を設定したライブは、サイドメニューの「配信履歴」の「ライブ」から録画のダウンロードと削除ができます。  
※ ダウンロードできるまでに時間がかかる場合があります

### ■ ダウンロードの方法

Smart vLive CMS adminID @ accountID

配信履歴一覧

ライブ録画利用: オン

ライブ名	Live ID	配信日時 (JST)	オプション	録画ファイル	備考
test_Record		2023/02/20 12:50:22 ~ 2023/02/20 13:06:21		55.5MB	

Showing 1 to 1 of 1 entries

### ■ 削除の方法

Smart vLive CMS adminID @ accountID

配信履歴一覧

ライブ録画利用: オン

ライブ名	Live ID	配信日時 (JST)	オプション	録画ファイル	備考
test_Record	01olq79hmbbb1m25	2023/02/20 12:50:22 ~ 2023/02/20 13:06:21		55.5MB	

Showing 1 to 1 of 1 entries

Smart vLive CMS adminID @ accountID

配信履歴情報

変更 録画データ削除

ライブ名: test\_Record

LiveID:

配信日時 (JST): 2023/02/20 12:50:22 ~ 2023/02/20 13:06:21

備考:



## (2) ライブ ～オプション③入力バックアップ～

- 「入力バックアップ」をオプション契約している場合、ライブ毎に2つのインGESTURLを提供します。
- 両方のインGESTURLに、同じ映像ソースを同時インGESTすることで、片方のインGESTに障害が発生した場合も、視聴URLが変わることなくライブ配信を継続することが可能です。

Smart vLive CMS

adminID @ accountID

ライブ編集

変更 削除

ライブ名 test\_Backup

状態 停止

追いかけて再生(HLS) ☐ あり ☒ なし

ライブ録画 ☐ あり ☒ なし

入力バックアップ ☒ あり ☐ なし

インGEST許可IP

インGESTURL (メイン)

ストリームキー (メイン) 再発行

インGESTURL (バックアップ)

ストリームキー (バックアップ) 再発行

埋め込みコード

## (2) ライブ ～編集と削除～

- 「ライブ」からライブ名を選択すると、ライブ名の変更、ストリームキーの再発行、ライブの削除ができます。
  - 「追いかけて再生(HLS)」をオプション契約している場合、「追いかけて再生(HLS)再生日時(JST)」と「映像パラメーター」の変更もできます。
  - 「ライブ録画」をオプション契約している場合、「映像パラメーター」の変更もできます。

※ 編集後は、編集内容を保存するために、左上の「変更」を必ず押してください。

※ 配信中のライブは変更ができません。

Smart vLive CMS

adminID @ accountID

ライブ編集

変更 削除

ライブ名 test\_Full

状態 停止

追いかけて再生(HLS) ☒ あり ☐ なし

映像パラメーター ビットレート:2.5Mbps 解像度:1920×1080 フレームレート:30fps

追いかけて再生(HLS) 開始日時(JST)

ライブ録画 ☒ あり ☐ なし

映像パラメーター ビットレート:2.5Mbps 解像度:1920×1080 フレームレート:30fps

入力バックアップ ☒ あり ☐ なし

インGEST許可 IP

インGESTURL (メイン)

ストリームキー (メイン) 再発行

インGESTURL (バックアップ)

ストリームキー (バックアップ) 再発行

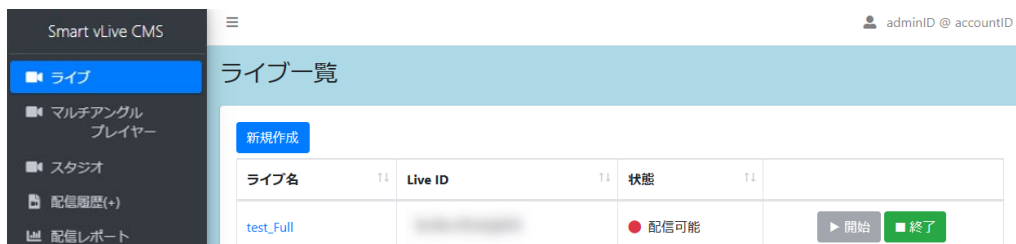
埋め込みコード

カレンダーマークを押下することで  
現在時刻 + 30分の日時が自動入力される

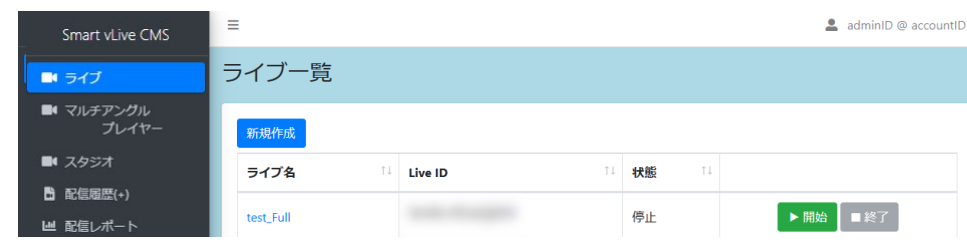
## (2) ライブ ～開始と終了～

- ライブの開始および終了ができます。「配信可能」および「停止」になるまで10分程度かかる場合があります。
  - サービスプランがプレミアムの場合のみ、2つのライブを同時に配信することができます。
- CMS上で「開始」を押すと「終了」を押すまでオプション料金が発生します。配信後は必ず「終了」を押してください。**  
※インジェストがされていない状況で視聴があった場合、黒画像が配信されますが配信容量の算出対象となります。

### ■ 「開始」押下時の画面遷移



### ■ 「終了」押下時の画面遷移



# マルチアングルプレイヤー

# (3) マルチアングルプレイヤー ~レイアウト：サムネイル表示~

- 「複数アングルプラン」「カスタム」をご契約している場合、マルチアングルプレイヤーを生成できます。
- レイアウトの「サムネイル表示」選択により、メイン画面とサブ画面構成のプレイヤーURLを払い出せます。
- ご契約の配信数に応じて、利用ライブ数の変更が可能です。（例：4アングルの場合、利用ライブ数1～4を指定可）

Smart vLive CMS admin-ID @ accountID

ライブ  
マルチアングルプレイヤー  
スタジオ  
配信履歴(+)  
配信レポート  
アカウント管理

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン  
サムネイル表示

レイアウト  
サムネイル表示

オプション

【表示イメージ】  
メイン画面  
サブ1 サブ2 サブ3  
サブ画面  
サブ画面をタップするとメイン画面にな

メイン画面	タップすると全画面表示になる	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	空白状態を許可する	<input checked="" type="radio"/> 許可しない ※再生開始時は順番①のLive IDがメイン画面に表示される <input type="radio"/> 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力 <input type="radio"/> 許可する
サブ画面	表示する位置	<input type="radio"/> 上 <input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 左 <input type="radio"/> 右
	位置の固定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	表示の割合	<input checked="" type="radio"/> 20 <input type="radio"/> 1-99
音声	音声が聞こえるLive ID	<input checked="" type="radio"/> メイン画面に選択されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
	再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数  
4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	---	
②	---	
③	---	
④	---	

反映

プレイヤーURL  
埋め込みコード  
プレイヤーイメージ

# (3) マルチアングルプレイヤー ~サムネイル表示 作成①~

## 1 「レイアウト」の「サムネイル表示」を選択

Smart vLive CMS

admin ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

サムネイル表示

オプション

メイン画面	タップすると全画面表示になる	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	空白状態を許可する	<input checked="" type="radio"/> 許可しない ※再生開始時は画面1のLive IDがメイン画面に表示される <input type="radio"/> 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力 <input type="radio"/> 許可する
サブ画面	表示する位置	<input type="radio"/> 上 <input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 左 <input type="radio"/> 右
	位置の固定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	表示の割合	<input checked="" type="radio"/> 20 <input type="radio"/> 1-99
音声	音声に聞こえるLive ID	<input checked="" type="radio"/> メイン画面に選択されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
	再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①		
②		
③		
④		

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

# (3) マルチアングルプレイヤー ~サムネイル表示 作成②~

## 2 「オプション」の各項目を選択

Smart vLive CMS

admin ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン レイアウト

サムネイル表示

オプション

項目	設定	オプション
メイン画面	タップすると全画面表示になる	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	空白状態を許可する	<input checked="" type="radio"/> 許可しない ※再生開始時は画面①のLive IDがメイン画面に表示される <input type="radio"/> 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力 <input type="radio"/> 許可する
サブ画面	表示する位置	<input type="radio"/> 上 <input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 左 <input type="radio"/> 右
	位置の固定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	表示の割合	<input checked="" type="radio"/> 20 <input type="radio"/> 1-99
音声	音声に関与するLive ID	<input checked="" type="radio"/> メイン画面に選択されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
	再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数 4

利用ライブ選択

順番	ライブ名
①	---
②	---
③	---
④	---

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

【表示イメージ】

メイン画面

サブ1 サブ2 サブ3

サブ画面

サブ画面をタップするとメイン画面になる

### 「オプション」欄にて、マルチアングルプレイヤーの動作仕様を指定

- ・メイン画面：  
タップした時の挙動を指定
- ・サブ画面：  
メイン画面に対するサブ画面のレイアウトや挙動の指定
- ・音声：  
音声を出力するライブを指定

# (3) マルチアングルプレイヤー ~サムネイル表示 作成③~

## 3 利用ライブ数を選択し、各アングルに対するライブを指定

Smart vLive CMS

admin ID @ accountID

ライブ

マルチアングルプレイヤー

スタジオ

配信履歴(+)

配信レポート

アカウント管理

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

サムネイル表示

オプション

タップすると全画面表示になる

○ あり ● なし

メイン画面

空白状態を許可する

● 許可しない ※再生開始時は画面①のLive IDがメイン画面に表示される

○ 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力

○ 許可する

サブ画面

表示する位置

○ 上 ● 下 ○ 左 ○ 右

位置の固定

● あり ○ なし

表示の割合

● 20 ○ 1-99

音声

音声がか聞こえるLive ID

● メイン画面に提供されているLive ID

○ 全てのLive ID

○ Live IDを入力

再生開始時は全てをミュートにする

○ あり ● なし

【表示イメージ】

メイン画面

サブ1 サブ2 サブ3

サブ画面

サブ画面をタップするとメイン画面になる

利用ライブ数

4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル 1	
②	アングル 2	
③	アングル 3	
④	アングル 4	

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ



# (3) マルチアングルプレイヤー ~サムネイル表示 作成④~

## 4 「反映」を押下し、プレイヤーURLを生成

Smart vLive CMS

admin ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

サムネイル表示

オプション

メイン画面	タップすると全画面表示になる	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	空白状態を許可する	<input checked="" type="radio"/> 許可しない ※再生開始時は画面①のLive IDがメイン画面に表示される <input type="radio"/> 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力 <input type="radio"/> 許可する
サブ画面	表示する位置	<input type="radio"/> 上 <input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 左 <input type="radio"/> 右
	位置の固定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	表示の割合	<input checked="" type="radio"/> 20 <input type="radio"/> 1-99
音声	音声がか聞こえるLive ID	<input checked="" type="radio"/> メイン画面に提供されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
	再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数

4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル 1	
②	アングル 2	
③	アングル 3	
④	アングル 4	

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

### (3) マルチアングルプレイヤー ~サムネイル表示 作成⑤~

#### 5 プレイヤーURL生成後、URLをコピー

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

サムネイル表示

オプション

メイン画面	タップすると全画面表示になる	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	空白状態を許可する	<input checked="" type="radio"/> 許可しない ※再生開始時は画面①のLive IDがメイン画面に表示される <input type="radio"/> 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力 <input type="radio"/> 許可する
サブ画面	表示する位置	<input type="radio"/> 上 <input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 左 <input type="radio"/> 右
	位置の固定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	表示の割合	<input checked="" type="radio"/> 20 <input type="radio"/> 1~99
音声	音声が聞こえるLive ID	<input checked="" type="radio"/> メイン画面に選択されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
	再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数

4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル1	
②	アングル2	
③	アングル3	
④	アングル4	

表示

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

【表示イメージ】

メイン画面

サブ1 サブ2 サブ3

サブ画面

サブ画面をタップするとメイン画面になる

プレイヤーURLをコピーする場合は、このボタンを押下し、テキストファイルなどに保存してください。

埋め込みコードをコピーする場合は、このボタンを押下し、テキストファイルなどに保存してください。

【注意事項】 プレイヤーURLや埋め込みコードをコピーして保存する前に、他の画面へ遷移しますと、画面で選択した設定や生成されたプレイヤーURLと埋め込みコードがリセットされます。

# (3) マルチアングルプレイヤー ~サムネイル表示 作成⑥~

## 6 プレイヤーのレイアウトや挙動などの確認

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

サムネイル表示

オプション

項目	設定	オプション
メイン画面	タップすると全画面表示になる	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	空白状態を許可する	<input checked="" type="radio"/> 許可しない ※再生開始時は画面①のLive IDがメイン画面に表示される <input type="radio"/> 許可しない 再生開始時にメイン画面に表示するLive IDを入力 <input type="radio"/> 許可する
サブ画面	表示する位置	<input type="radio"/> 上 <input checked="" type="radio"/> 下 <input type="radio"/> 左 <input type="radio"/> 右
	位置の固定	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
	表示の割合	<input checked="" type="radio"/> 20 <input type="radio"/> 1~99
音声	音声が入力されるLive ID	<input checked="" type="radio"/> メイン画面に選択されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
	再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数

4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル 1	
②	アングル 2	
③	アングル 3	
④	アングル 4	

表示

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

【表示イメージ】

メイン画面

サブ1 サブ2 サブ3

サブ画面

サブ画面をタップするとメイン画面になる

画面内の再生ボタンを押下すると、作成したマルチアングルプレイヤーのレイアウトや挙動を確認できます

ライブ映像を開始している状態で本作業を実施しますと、この画面で映像の確認が可能です。

### (3) マルチアングルプレイヤー ～レイアウト：パネル表示～

- ・ 「複数アングルプラン」「カスタム」をご契約している場合、マルチアングルプレイヤーを生成できます。
- ・ レイアウトの「パネル表示」選択により、下記のような升目で均等分割のプレイヤーURLを払い出せます。
- ・ ご契約の配信数に応じて、利用ライブ数の変更が可能です。（例：4アングルの場合、利用ライブ数1～4を指定可）

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

ライブ

マルチアングルプレイヤー

スタジオ

配信履歴(+)

配信レポート

アカウント管理

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

パネル表示

オプション

再生開始時に全画面表示される

☐ あり

☒ なし

音声が聞こえるLive ID

☒ 全画面表示されているLive ID

☐ 全てのLive ID

☐ Live IDを入力

再生開始時は全てをミュートにする

☐ あり ☒ なし

【表示イメージ】

タップすると全画面表示される

利用ライブ数

4

利用ライブ選択

項番	ライブ名	Live ID
①	<input type="text" value="---"/>	
②	<input type="text" value="---"/>	
③	<input type="text" value="---"/>	
④	<input type="text" value="---"/>	

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

# (3) マルチアングルプレイヤー ~パネル表示 作成①~

## 1 「レイアウト」の「パネル表示」を選択

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン レイアウト パネル表示

オプション

再生開始時に全画面表示される	<input type="radio"/> あり Live IDを入力 <input checked="" type="radio"/> なし
音声聞こえるLive ID	<input checked="" type="radio"/> 全画面表示されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数 4

利用ライブ選択

項番	ライブ名	Live ID
①	---	
②	---	
③	---	
④	---	

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

【表示イメージ】

① ②  
③ ④

タップすると全画面表示される

# (3) マルチアングルプレイヤー

～パネル表示 作成②～

## 2 オプションの各項目を選択

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

### マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーボタン レイアウト

パネル表示

【表示イメージ】

① ②  
③ ④  
タップすると全画面表示される

オプション

再生開始時に全画面表示される	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
音声聞こえるLive ID	<input checked="" type="radio"/> 全画面表示されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数 4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	---	
②	---	
③	---	
④	---	

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

「オプション」欄にて、マルチアングルプレイヤーの動作仕様を指定

- ・再生開始時の画面および音声の挙動を指定
- ・音声を出力するライブを指定

# (3) マルチアングルプレイヤー ~パネル表示 作成③~

## 3 利用ライブ数を選択し、各アングルに対するライブを指定

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

ライブ

マルチアングルプレイヤー

スタジオ

配信履歴(+)

配信レポート

アカウント管理

### マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン

レイアウト

パネル表示

オプション

再生開始時に全画面表示される

☐ あり

☒ なし

音声が届くLive ID

☒ 全画面表示されているLive ID

☐ 全てのLive ID

☐ Live IDを入力

再生開始時は全てをミュートにする

☐ あり ☒ なし

【表示イメージ】

① ②

③ ④

タップすると全画面表示される

利用ライブ数

4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル1	
②	アングル2	
③	アングル3	
④	アングル4	

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

# (3) マルチアングルプレイヤー ~パネル表示 作成④~

## 4 「反映」を押下し、プレイヤーURLを生成

Smart vLive CMS

admin-ID @ accountID

マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン: レイアウト: パネル表示

オプション

再生開始時に全画面表示される	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
音声が入ってくるLive ID	<input checked="" type="radio"/> 全画面表示されているLive ID <input type="radio"/> 全てのLive ID <input type="radio"/> Live IDを入力
再生開始時は全てをミュートにする	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

利用ライブ数: 4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル1	
②	アングル2	
③	アングル3	
④	アングル4	

【表示イメージ】

タップすると全画面表示される

反映

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ



# (3) マルチアングルプレイヤー ～パネル表示 作成⑤～

## 5 プレイヤーURL生成後、URLをコピー

Smart vLive CMS

admin ID @ accountID

### マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン レイアウト

パネル表示

オプション

再生開始時に全画面表示される ☐ あり ☒ なし

音声が入ってくるLive ID ☒ 全画面表示されているLive ID ☐ 全てのLive ID

再生開始時は全てをミュートにする ☐ あり ☒ なし

【表示イメージ】

① ②  
③ ④

タップすると全画面表示される

利用ライブ数 4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル1	
②	アングル2	
③	アングル3	
④	アングル4	

表示

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

プレイヤーURLと埋め込みコードのフィールドが赤枠で囲まれている。

プレイヤーURLをコピーする場合は、このボタンを押下し、テキストファイルなどに保存してください。

埋め込みコードをコピーする場合は、このボタンを押下し、テキストファイルなどに保存してください。

【注意事項】プレイヤーURLや埋め込みコードをコピーして保存する前に、他の画面へ遷移しますと、画面で選択した設定や生成されたプレイヤーURLと埋め込みコードがリセットされます。

# (3) マルチアングルプレイヤー

～パネル表示 作成⑥～

## 6 プレイヤーのレイアウトや挙動などの確認

Smart vLive CMS admin-ID @ accountID

### マルチアングルプレイヤー作成

プレイヤーパターン レイアウト オプション

レイアウト: パネル表示

オプション:

- 再生開始時に全画面表示される: ☐ あり (Live IDを入力) ☒ なし
- 音声がかえるLive ID: ☒ 全画面表示されているLive ID ☐ 全てのLive ID ☐ Live IDを入力
- 再生開始時は全てをミュートにする: ☐ あり ☒ なし

利用ライブ数: 4

利用ライブ選択

順番	ライブ名	Live ID
①	アングル1	
②	アングル2	
③	アングル3	
④	アングル4	

表示

プレイヤーURL

埋め込みコード

プレイヤーイメージ

【表示イメージ】

タップすると全画面表示される

画面内の再生ボタンを押下すると、選択したマルチアングルプレイヤーの画面位置などを確認できます

ライブ映像を開始している状態で本作業を実施しますと、この画面で映像の確認が可能です。

スタジオ

# (4) スタジオ

- 「スタジオ」をオプション契約している場合、ライブ毎にスタジオ機能をご利用いただけます。
- スタジオ機能とは、複数の映像（エンコーダ等からのRTMP入力、スマホ等からのWebRTC入力、等）を受け付け、リアルタイムに配信画面の編集（複数の映像を切替・合成、テロップ・ロゴ・背景・蓋画を挿入、等）ができる機能です。
- サイドメニューの「スタジオ」を選択すると、スタジオの一覧表示、新規作成、変更、削除、開始、終了ができます。
- スタジオを開始することで、スタジオ機能进行操作するためのダッシュボードURLを払い出すことができます。

Smart vLive CMS

adminID @ accountID

ライブ

マルチアングルプレイヤー

**スタジオ**

配信履歴(+)

配信レポート

アカウント管理

スタジオ一覧

新規作成

スタジオ名	Live ID	状態		ダッシュボード表示
スタジオ2		利用可能（ライブ配信可能）	<div>▶ 開始</div> <div>■ 終了</div>	
スタジオ1		停止	<div>▶ 開始</div> <div>■ 終了</div>	

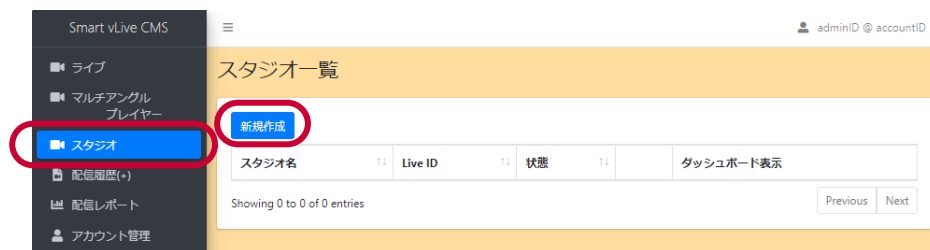
Showing 1 to 2 of 2 entries

Previous1Next

# (4) スタジオ ～新規作成～

- ・ スタジオスタジオ機能を利用したいライブを選択し、スタジオを新規作成します。
  - スタジオを新規作成する前に、事前にライブを作成しておく必要があります。
- ・ スタジオは最大で10つまで作成できます。

## 1 「スタジオ」左上の「新規作成」を選択



## 2 スタジオ名とライブ名を入力して新規作成を押下



# (4) スタジオ ～変更と削除～

- 「スタジオ」からスタジオ名を選択すると、スタジオ名の変更、利用ライブの変更、スタジオの削除ができます。
- スタジオの状態が「停止」の場合のみ、変更と削除ができます。

## ■ 変更と削除ができる状態 - スタジオが「停止」状態の時

The screenshot shows the 'スタジオ一覧' (Studio List) page. The left sidebar has 'スタジオ' (Studio) selected. The table lists one studio: 'スタジオ1' with a '停止' (Stopped) status. The '開始' (Start) button is green, and the '終了' (End) button is grey. A red circle highlights the 'スタジオ' menu item, and another red circle highlights 'スタジオ1' in the table.

スタジオ名	Live ID	状態	ダッシュボード表示
スタジオ1		停止	

## ■ 変更と削除ができない状態 - スタジオが「準備中」「利用可能」状態の時

The screenshot shows the 'スタジオ一覧' (Studio List) page. The left sidebar has 'スタジオ' (Studio) selected. The table lists two studios: 'スタジオ2' with a '利用可能 (ライブ停止)' (Ready (Live Stopped)) status and 'スタジオ1' with a '停止' (Stopped) status. The '開始' (Start) button for Studio 2 is green, and the '終了' (End) button is grey. A red circle highlights the 'スタジオ' menu item, and another red circle highlights 'スタジオ2' in the table.

スタジオ名	Live ID	状態	ダッシュボード表示
スタジオ2		利用可能 (ライブ停止)	
スタジオ1		停止	

The screenshot shows the 'スタジオ編集' (Studio Edit) page for 'スタジオ1'. The left sidebar has 'スタジオ' (Studio) selected. The 'スタジオ名' (Studio Name) field contains 'スタジオ1'. The '利用ライブ選択' (Select Live) section shows 'スタジオ1用ライブ' (Live for Studio 1) selected. The '変更' (Change) button is green, and the '削除' (Delete) button is red.

スタジオ名: スタジオ1

利用ライブ選択: ライブ名 (スタジオ1用ライブ), Live ID

The screenshot shows the 'スタジオ編集' (Studio Edit) page for 'スタジオ2'. The left sidebar has 'スタジオ' (Studio) selected. The 'スタジオ名' (Studio Name) field contains 'スタジオ2'. The '利用ライブ選択' (Select Live) section shows 'スタジオ2用ライブ' (Live for Studio 2) selected. The '変更' (Change) button is green, and the '削除' (Delete) button is red.

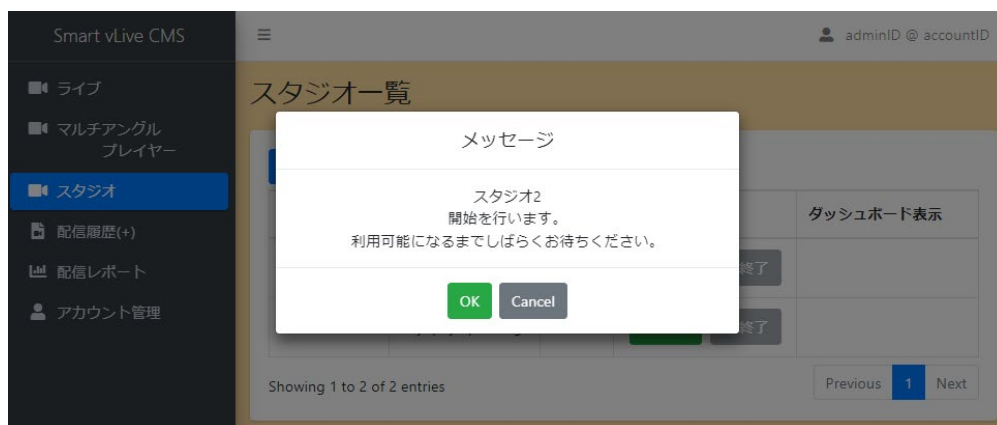
スタジオ名: スタジオ2

利用ライブ選択: ライブ名 (スタジオ2用ライブ), Live ID

# (4) スタジオ ～開始と終了～

- 作成したスタジオの開始と終了ができます。「利用可能」および「停止」になるまで10分程度かかる場合があります。
- CMS上で「開始」を押すと「終了」を押すまでオプション料金が発生します。利用後は必ず「終了」を押してください。**
- 配信を実施したい場合はライブを開始してください。

## ■ 「開始」押下時の画面遷移



# (4) スタジオ ～ダッシュボードURL～

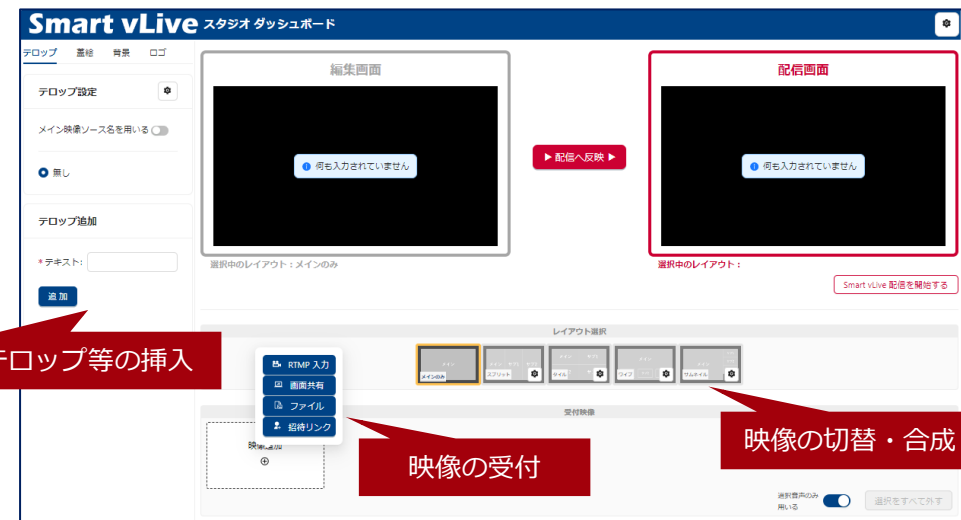
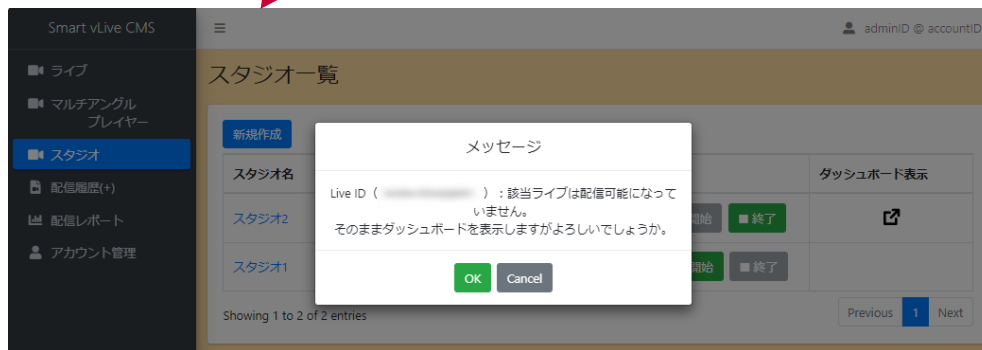
- 開始したスタジオでは、スタジオ機能进行操作するためのダッシュボードのURLを払い出すことができます。
- ダッシュボードはCMS経由でしかアクセスできません。



ダッシュボードが別ウィンドウで表示されます。



状態が「利用可能 (ライブ停止)」の場合は、注意メッセージが表示されます。





## 配信履歴

## (5) 配信履歴 ～ライブ～

- サイドメニューの「配信履歴」の「ライブ」を選択すると、ライブを配信した日時の履歴を確認できます。
- 「ライブ録画」を「あり」に設定したライブは、録画のダウンロードと削除ができます。
  - 詳細は前項「(3)ライブ ～オプション②ライブ録画～」をご参照ください。
- 各オプション利用の有無による一覧表示の切替ができます。

Smart vLive CMS

adminID @ accountID

### 配信履歴一覧

全件表示

- 全件表示
- 追いかけて再生(HLS)利用
- ライブ録画利用
- 入力バックアップ利用

ライブ名	Live ID	配信日時 (JST)	オプション	録画 ファイル	備考
test_Full		2023/02/20 14:34:30 ~ 2023/02/20 14:40:41	HLS REC		
test_Backup		2023/02/20 14:24:04 ~ 2023/02/20 14:26:23			
test_HLS		2023/02/20 13:24:32 ~ 2023/02/20 14:13:52	HLS		
test_Record		2023/02/20 12:50:22 ~ 2023/02/20 13:06:21	REC	55.5MB	
test_noOption		2023/02/20 11:19:54 ~ 2023/02/20 11:44:33			

## (5) 配信履歴 ～スタジオ～

- サイドメニューの「配信履歴」の「スタジオ」を選択すると、スタジオを使用した日時の履歴を確認できます。

Smart vLive CMS

adminID @ accountID

スタジオ履歴一覧

スタジオ名	利用日時 (JST)
スタジオ1	2023/10/24 11:33:08 ~ 2023/10/24 11:39:49
スタジオ1	2023/10/18 08:12:54 ~ 2023/10/18 09:33:33

Showing 1 to 2 of 2 entries

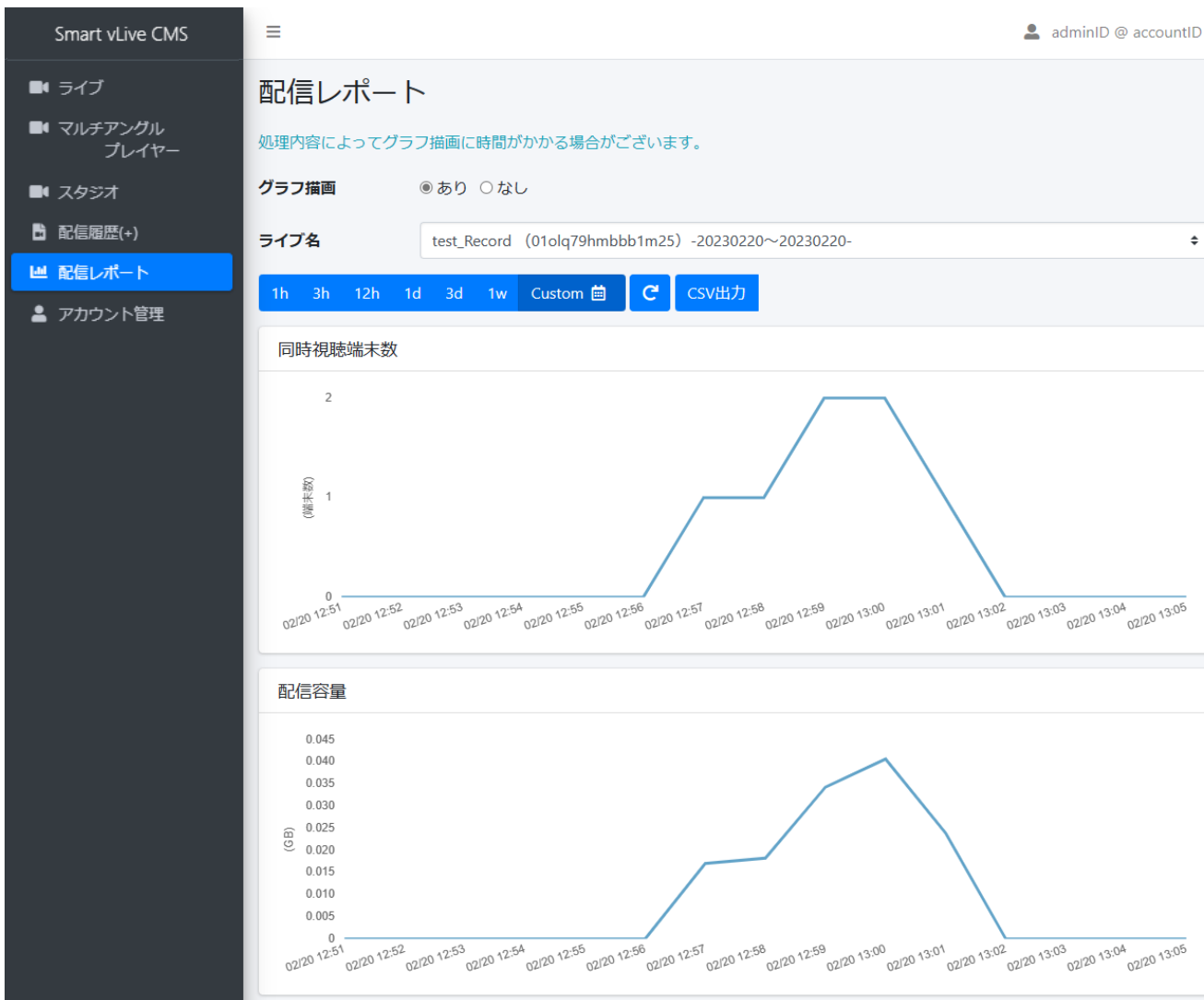
Previous 1 Next

# 配信レポート

# (6) 配信レポート

- ・ サイドメニューの「配信レポート」を選択すると配信レポートの機能が利用できます。
- ・ 配信の同時接続端末数と配信容量を、時系列でグラフ表示できます。CSVファイルでのダウンロードもできます。

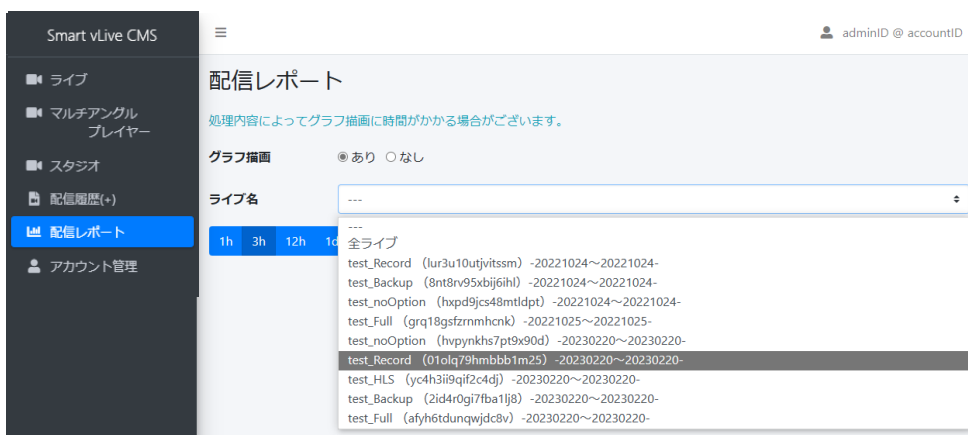
## ■ 配信レポートの画面例



# (6) 配信レポート ～出力方法～

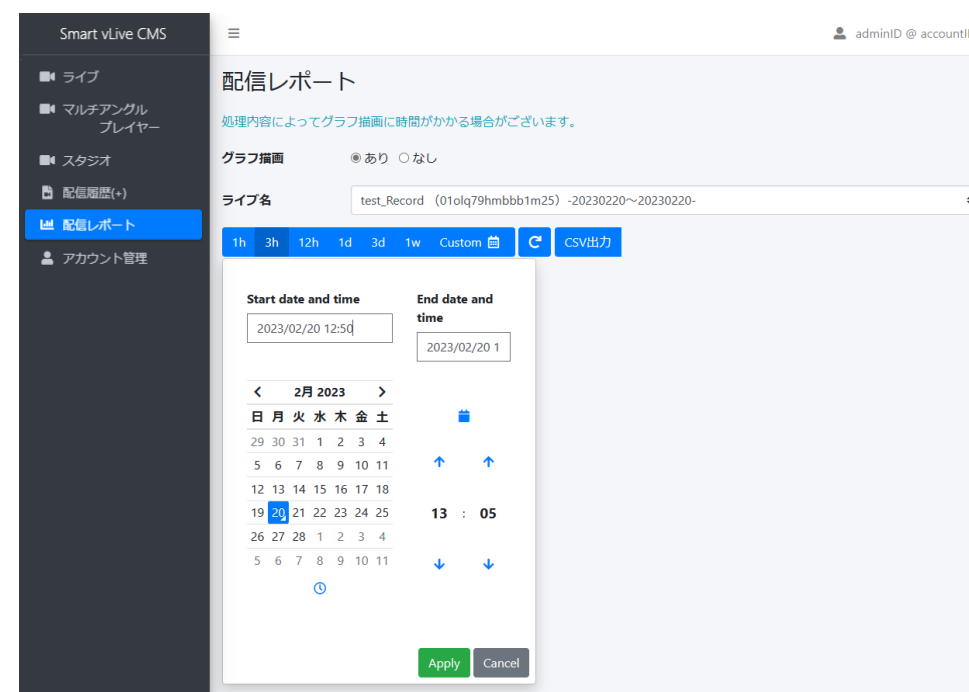
## 1 「配信レポート」で出力したいライブ名を選択

※「グラフ描画」を「あり」にした場合、表示までに時間がかかる場合がございます。ブラウザのリロード等はせずにそのままお待ちください。



## 2 出力したい期間を選択

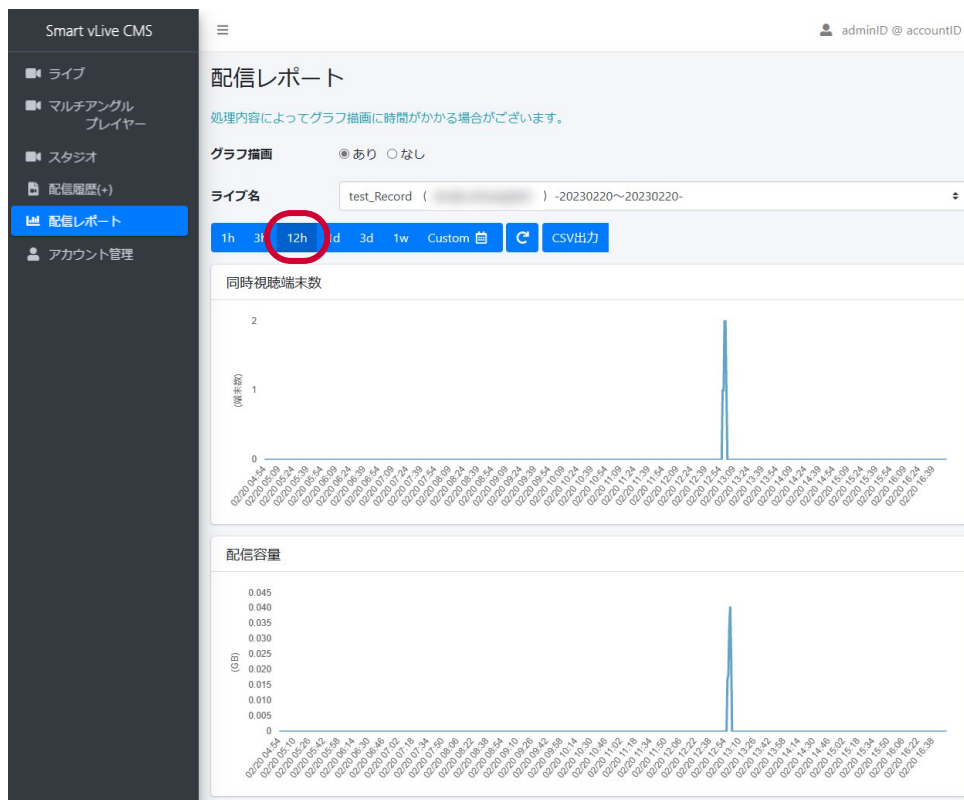
※「Custom」の場合は、カレンダーから日にちを選択し、時計から時間を選択したうえで、「Apply」をクリック。



# (6) 配信レポート ～出力方法～

## 3 「配信レポート」が出力される

※「12h」＝現在時刻から12時間前までの期間を出力した例



## 4 「CSV出力」を押すとCSVがダウンロードされる



# アカウント管理



# (7) アカウント管理

- ・ サイドメニューの「アカウント管理」を選択するとアカウント管理の機能が利用できます。
- ・ **代表ユーザー**は、自ユーザーのパスワード変更に加え、CMSのユーザーの一覧表示、新規作成、編集、削除ができます。
  - 代表ユーザーの二段階認証リセットには変更手数料が発生するため、機種変更の際は事前に二段階認証のアプリ設定のバックアップやデータ移行を実施いただくなどのご対応をお願いいたします。
- ・ 代表ユーザーに作られた**一般ユーザー**は、自ユーザーのパスワード変更のみができます。

**【注意】初期パスワードを変更した場合、変更後のパスワードの有効期限は3カ月となります。  
パスワードの有効期限が切れた場合、パスワードの再発行に手数料が発生いたします。**

## ■ 代表ユーザーの画面

ユーザー名	アカウント種別
adminID	代表アカウント

## ■ 一般ユーザーの画面

ユーザー名	アカウント種別
admin-ID	一般アカウント

# (7) アカウント管理 ～新規作成～

- ・ 代表ユーザーが一般ユーザーを作成する手順を説明いたします。
- ・ 10アカウントまで一般ユーザーを作成可能です。

## 1 「アカウント管理」左上の「新規作成」を選択



## 2 ユーザーIDとパスワードを入力して新規登録を押下



※パスワードは以下を満たすよう設定をお願いします。

- ・ 12～24 文字
- ・ 1文字以上のアルファベット大文字(A～Z)、小文字(a～z)、数字 (0～9)



# (7) アカウント管理 ～編集と削除～

アカウントを編集および削除する手順を説明いたします。

## 1 「アカウント管理」から編集するアカウントを選択



## 2 選択したアカウントを編集または削除する

**代表ユーザー**は、選択したアカウントに対して、パスワード変更、MFA認証再設定、削除ができます。



**一般ユーザー**は、自ユーザーのパスワード変更、MFA認証再設定ができます。



# FAQ

ご質問	回答
<b>Smart vLive®</b> へのインジェストにモバイル回線は利用できますか？	<p><b>モバイル回線自体のご利用は可能です。</b></p> <p>ただし、配信帯域の大きさや回線の状況により、不安定なネットワークになってしまうと、視聴や遅延に影響いたします。有線ネットワークでの接続など、十分な帯域が確保できる接続環境のご用意を推奨いたします。</p>
ライブ配信用の映像を撮影・編集してもらえるサービスはありますか？	<p><b>サービスとしての提供はございませんが、可能な範囲でサポートいたします。</b></p> <p>お客さまサポートサイトからお問合せいただくか、または弊社営業担当までお問合せください。</p>
開通案内の再発行はしてもらえますか？	<p><b>お客さまサポートのお問い合わせメニューよりお問い合わせください。</b></p> <p><a href="https://support.ntt.com/smartvlive/">https://support.ntt.com/smartvlive/</a></p>
エンコーダーの推奨機器はありますか？	<p><b>本紙「1 はじめに (2)配信に必要なもの」に記載の仕様を満たした機器をご選定ください。</b></p> <p>弊社での動作確認済みエンコーダーは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• CEREVO LiveShell.X</li> <li>• Blackmagic Design ATEM Mini Pro ISO</li> <li>• OBS Studio ※</li> </ul> <p>※動作確認PCスペック</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- CPU : AMD Ryzen 7 3700X</li> <li>- Memory : 32GB</li> <li>- Graphic board : NVIDIA GeForce GTX 750TI</li> </ul> <p><b>なお、イベント本番の前に、必ずリハーサル配信を行われることをおすすめします。</b></p>
視聴テストを行うWebサイトの提供はありますか？	<p><b>ございません。</b></p> <p>恐れ入りますが、お客さまにてご用意をお願いいたします。</p>
視聴テスト（リハーサル）を行った際のトラフィックは配信容量に含まれますか？	<p><b>含まれます。</b></p> <p>大規模なリハーサル（同時接続数が多いなど）の際はご注意ください。</p>

